

DX応用・実践研修 委託業務に係る公募型プロポーザル 質問への回答書

令和7年6月4日

番号	質問内容	回答
1	企画提案書の様式について用紙サイズはA4版とされているが、パワーポイントで作成したスライド2枚をA4版1枚に掲載する形で作成することは認められるか。	差し支えありません。
2	プレゼンテーションには、一部業務の委託を予定している事業者の出席および担当部分に関する説明は可能か。	可能となります。 業務の再委託を予定している場合には、再委託予定の事業者についても事業者概要書（様式第2号）を提出してください。
3	仕様書4．研修内容（3）その他において、「研修の実施形式は集合形式とし」との記載がありますが、同（1）DX応用研修においては、「座学の実施形式について、集合形式、オンライン、e-ラーニング等が想定されるが、特段の制限は設けないものとする」との記載がございます。DX応用研修について（又は、DX応用研修のうち座学について）はオンライン、e-ラーニング等での研修実施も可との理解でよろしいでしょうか？	DX応用研修におけるオンライン、e-ラーニングでの座学研修は可能となります。 座学のほか、グループワークを実施しますが、グループワークについては集合形式の研修とするため、それらを合わせた形で研修内容を提案してください。
4	e-ラーニング について、例えば研修のための映像を作成した上で、CD-ROM 等の媒体に保存して当法人から貴市に送付し、貴市の環境（イントラネットや貴市のサーバ等）にて当該研修のための映像を研修対象者の方々にご配信いただくことは可能でしょうか？	e-ラーニングについて、イントラネット掲載による映像配信での研修は可能です。
5	仕様書4．研修内容（2）DX実践研修 カ DXツールにおいて、実践研修のテーマとなるデジタルツールの記載がございますが、RPA、OCR、生成AIについて、研修で取り上げる具体的な製品名等ご教示いただけますでしょうか？	下記のとおりです。 （2）RPAツール 製品名：WinActor（フル機能版） 利用環境：マイナンバー利用事務系（基幹系） 端末 1台 運用想定：1台の端末で実行・作成・編集を行う （3）OCR（AI-OCR） 製品名：NaNaTsu AI-OCR with DX Suite 利用環境：LGWAN-ASP（端末は職員が1人1台利用可能） （5）生成AI 製品名：自治体AI zevo 利用環境：LGWAN-ASP（端末は職員が1人1台利用可能）
6	仕様書4．研修内容（3）その他において、「研修の実施形式は集合形式とし、会場は桜川市役所又は桜川市内の会場の会議室とする」とありますが、会場の手配は市役所内又は桜川市内の会場いずれであっても、貴市側で実施（市内会場の場合の会場借り上げ料含む）との理解でよろしいでしょうか？	お見込みの通りです。

DX応用・実践研修 委託業務に係る公募型プロポーザル 質問への回答書

令和7年6月4日

番号	質問内容	回答
7	仕様書4. 研修内容(3) その他において、アンケート実施の記載がありますが、Google Form等の web アンケートツールを使用することは可能でしょうか？	Webアンケートツールの使用は可能です。
8	仕様書4. 研修内容(2) DX実践研修 イ 課題解決ワークショップでは、DXツールを使った解決方法を習得できる内容とすることとあることから、実際に端末上でツール操作を行うハンズオン形式での研修が想定されますが、この場合、研修会場でのネットワーク接続環境及び端末持込は貴市(研修を受講する職員様ご自身で端末準備される場合含む)にて実施いただく理解でよろしいでしょうか？それとも研修実施者側でインターネット接続環境(Wi-Fiルーター等)、端末を手配することも想定されておられますでしょうか？(後者の場合、LGWAN接続が不可と思われるため、貴市本番環境での研修実施が難しいと思われます)	ネットワーク接続環境及び持込端末は当市で準備いたします。LGWAN接続系端末のみ利用可能です。LGWAN接続系端末から仮想ブラウザを起動して、インターネット接続が可能です。 ※マイナンバー利用事務系(基幹系)端末、インターネット接続系端末は集合・実践研修では利用できません。 研修実施者側が研修用(スライド提示等)のPCを用意することは可能ですが、市のネットワーク及びツールに接続することは、セキュリティ上許可できません。
9	「DX」とありますが、貴市において想定されているDXの定義等は桜川市DX推進計画に記載されているものと理解してよろしいでしょうか？	問題ございません。 ※桜川市DX推進計画より抜粋 デジタル技術の活用により、行政サービスについて市民の利便性を向上させるとともに、業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていく。
10	3項(3) その他 エ 「会場は桜川市役所又は桜川市内の会場の会議室とする」と記載があります。 桜川市内の会議室を使用することとなった際、受託者側で会場の手配を行う必要がございますか。	会場手配については、市側で行います。
11	DX応用・実践研修 公募型プロポーザル実施要領 6.(1)「※ パソコン、プロジェクター、スクリーンを使用する場合は、市が用意したものを使用してください。」に関する質問です。 企画提案書をプロジェクターでの投影を希望していますが、メールで提出した場合は貴市にて参加事業者の企画提案書のデータが入ったパソコンをご用意いただき、且つそれを使用できる認識でお間違いないでしょうか。また、郵送または持参で提出した場合は、参加事業者がUSB等でデータを持参し使用する形式となるでしょうか。	お見込みの通りです。 郵送又は持参により参加表明書を提出する場合には、プレゼンテーション審査当日にUSBでデータの持参をお願いします。ただし、提出した参加表明書から内容を変更したものの投影は認められません。

DX応用・実践研修 委託業務に係る公募型プロポーザル 質問への回答書

令和7年6月4日

番号	質問内容	回答
12	DX応用・実践研修 委託業務仕様書 項番 4. (2) カ DXツールについて、(2)RPA、 (3)OCR、(5)生成AIの使用しているソフトをご 教示いただけますでしょうか。	下記のとおりです。 (2) RPAツール 製品名：WinActor（フル機能版） 利用環境：マイナンバー利用事務系（基幹系） 端末 1台 運用想定：1台の端末で実行・作成・編集を行 う (3) OCR (AI-OCR) 製品名：NaNaTsu AI-OCR with DX Suite 利用環境：LGWAN-ASP（端末は職員が1人1台利 用可能） (5) 生成AI 製品名：自治体AI zevo 利用環境：LGWAN-ASP（端末は職員が1人1台利 用可能）
13	原課は「2 課程度・10 名程度」とありますが、現時点で有力視している課名と行政課題の 例を共有いただけますか。確定までのフロー （市側で決定／協議で決定）と時期も併せて教 えてください。	DX実践研修を実施する原課の決定については以 下のような流れを想定しております。 ①DX応用研修終了後、研修成果としてDX推進 リーダーが各課の実業務についてDXを用いた行 政課題の解決案を提出 ②提出された解決案について、市側と事業者側 で協議の上でDX実践研修に進む2原課を決定 このため、現時点でDX実践研修を行う原課及び 行政課題について挙げることはできません。
14	仕様では「可能な限り伴走支援」とだけあるた め、研修期間外に想定する支援チャンネル（オン ライン・チャット等）と頻度／目安工数を具体 的にご提示いただけますか。	支援チャンネルについては、対面によるサポート のほか、Zoom等のオンラインミーティング、電 話やメール、チャット等を想定しております。 また、DX実践研修については、DXツールを使っ た課題解決を行うにあたり、各原課において研 修間に疑問が生じた際には可能な限りサポート していただける体制の構築をお願いします。 頻度や目安工数については、選定する原課/行 政課題により必要数が異なることが想定される ため、現時点で提示はできません。
15	ファシリテーターを「複数配置」とありますが 、1回あたりの最小／推奨人数、想定グルー プ数を事前にご教示いただけますか。	DX実践研修におけるファシリテーターについて は、1原課（1グループ）あたり最低2名の配置 をお願いします。
16	評価基準の「費用対効果10点」について、配 点ロジック（例：最安値比例方式、または独自 指標）を開示いただけますか。同点時の順位付 けルールもあれば教えてください。	評価基準の「費用対効果」について、配点は独 自指標となり 同点時の順位付けについては、審査委員会での 協議により決定します。
17	契約金額は税込み一括表示で上限が示されてい ますが、支払条件（出来高払い・分割払い・前 払金の有無等）はどのように想定されていま すか。	業務終了後一括払い、又は出来高による部分払 いを想定しております。

DX応用・実践研修 委託業務に係る公募型プロポーザル 質問への回答書

令和7年6月4日

番号	質問内容	回答
18	市保有ツール（K i n t o n e／R P A／L o G oフォーム等）を研修用に使う際、講師用アカウント発行・テストデータ投入が可能になる時期と権限範囲を教えてください。外部ネットワーク経由での事前アクセス可否も確認したいです。	kintone、AI-OCR、LoGoフォームについては、契約後に講師用アカウント、テストデータ等投入が可能となります。 RPAは、マイナンバー利用事務系で利用するため、講師用アカウントの発行はいたしかねます。 いずれのツールも、市の情報セキュリティポリシー上、外部ネットワーク経由で市のツールやネットワークにアクセスすることは許可できません。
19	企画提案書は「任意様式・容量8MB以内」とありますが、ページ数上限や推奨ボリュームの目安はありますか。無い場合、審査上の評価に影響しないボリューム感をご教示ください。	企画提案書について、ページ数の上限等は設けておりません。プレゼンテーション審査における説明時間が15分程度となるため、それに応じた内容としていただければと思います。
20	DX応用研修は「半日×同一内容を2回」とだけあります。具体的な開催候補日（または週）と午前／午後の別を現段階で共有いただけますか。連続日開催か分散開催かも含めて確認したいです。	DX応用研修については、8月下旬～9月上旬を想定しております。 実施日程については、事業者決定後の打ち合わせにより決定します。また、「半日×2回」については同日の午前/午後での実施を想定しておりますが、こちらについても事業者決定後の打ち合わせにより決定します。
21	研修後に提出する実施報告書・効果測定レポートの必須項目／フォーマットがあれば事前に共有いただけますか。併せて、市側で成果判定に用いる研修効果指標（アンケート項目や定量評価式）もご教示ください。	実施報告書等の必須項目/フォーマットは特にございませぬ。 成果判定については、DX応用研修においては受講後アンケート、DX実践研修については課題解決の成果発表及び受講後アンケートによる実施を想定しております。
22	受講者40名が使用する端末・OS・ブラウザ環境および研修会場のネットワーク帯域／Wi-Fi同時接続上限を教えてください。必要に応じて事前テストを実施したいと考えています。	下記のとおりです。 端末：LGWAN接続系端末 OS：Windows10 or Windows11 ブラウザ：Edge なお、業務用端末のネットワークは有線接続となります。
23	本業務について、貴市へ届出の上、一部再委託を行うことは認められるでしょうか。	業務の一部を再委託することについては、本業務において制限はございません。 再委託を行う場合には、契約時に業務再委託届出書（任意様式）により市側の承認を得てください。
24	提出書類イ事業者概要書について、再委託を予定している場合は再委託先企業も提出が必要でしょうか。	業務の再委託を予定している場合には、再委託予定の事業者についても事業者概要書（様式第2号）を提出してください。
25	提出書類の提出方法について、ア～ウのいずれかの方法により提出することとなり、電子メールによるデータのみでの提出でもよろしいでしょうか。データ・紙媒体、両方での提出が必要でしょうか。	電子メールによるデータ提出のみで差し支えありません。 電子メール又は郵送、持参いずれかの方法で提出をお願いします。

DX応用・実践研修 委託業務に係る公募型プロポーザル 質問への回答書

令和7年6月4日

番号	質問内容	回答
26	郵送・持参で提出書類を提出する場合、提出部数は各書類1部でよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
27	プレゼンテーション審査において、提出する資料は参加手続時とは別に、審査当日に印刷したものを持参するという認識でよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
28	プレゼンテーション審査時に提出する企画提案書について、企業名や企業が特定できる名称を記載したものを提出してよろしいでしょうか。企業を特定できないよう、名称等を伏せる必要はあるでしょうか。	企業名が記載されているもので差し支えありません。
29	評価基準項目「提案内容(2)」において、「独創性のある提案となっているか。」とありますが、こちらは独自・追加提案要素としてではなく、仕様書に定める内容についてどのような工夫を凝らしているか、という観点でよろしいでしょうか。 評価基準項目「その他」とは重複しない認識でよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
30	企画提案書について、用紙の向き(縦横)やページ数の上限などの作成要領はございますか。	企画提案書について、ページ数の上限等の制限は特にございません。
31	DX遂行人材に対し、DX推進に関する基礎研修を実施されているでしょうか。 実施されている場合、差し支えなければ当該研修においてよかった点や課題と捉えられている点があればご教示ください。	昨年度、DX推進リーダー向けにDX基礎研修を実施しております。 基礎的な研修のため、新たにDX推進リーダーになった職員等についてはDXの意識付けという意味合いでは非常に良かったと感じていますが、その先の実業務への応用・展開というところについてはもう一歩と感じております。
32	DX応用研修の対象者となるDX推進リーダーはDX遂行人材とは別の枠組みとなるでしょうか。定義の違いについて、ご教示ください。	DX遂行人材の定義については仕様書のとおりとなります。 DX推進リーダーについては、本市において各課1名必ず選出し、e-Learning等の研修を実施しております。各課1名のため人事異動等により入れ替わりが生じることがあるため、各人のDXの知識・スキルのレベルについては差があることは認識しております。
33	DX応用研修の回数について、同内容の研修を2回実施とのことですが、同じカリキュラムの研修を例えば1回目20名受講、2回目20名受講の計2回実施し、全員が受講できるような工程を組むという認識でよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。

DX応用・実践研修 委託業務に係る公募型プロポーザル 質問への回答書

令和7年6月4日

番号	質問内容	回答
34	DX実践研修の対象者について、DX推進リーダーの育成を目的とされていますが、現在DX推進リーダーとなっている職員ではなく、これからDX推進リーダーになる職員を対象とするということでしょうか。	DX実践研修については、各課のDX推進リーダーから提出された課題解決案に基づき実施する原課を決定し、その原課において実業務を担当する職員（1グループあたり5名程度を想定）に対して実施します。そのため、DX推進リーダー以外の職員も対象となります。
35	DX実践研修の対象原課について、貴市にてすでに選定済みでしょうか。 未選定の場合、選定方法はどのようなものを想定されているのでしょうか。	DX実践研修を実施する原課の決定については以下のような流れを想定しております。 ①DX応用研修終了後、研修成果としてDX推進リーダーが各課の実業務についてDXを用いた行政課題の解決案を提出 ②提出された解決案について、市側と事業者側で協議の上でDX実践研修に進む2原課を決定 このため、現時点でDX実践研修を行う原課及び行政課題について挙げることはできません。
36	DX実践研修の時間について、仕様上で時間の指定はなく、提案によるものという認識でよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
37	DX実践研修の対象者について、対象原課で現在DX推進リーダーを担っている職員も参加対象となるでしょうか。	お見込みの通りです。 DX推進リーダーを含む、実業務を担当する職員が対象となります。
38	貴市が導入されているDXツールについて、記載されているOCRはAI-OCRではないのでしょうか。	OCRは、AI-OCRを指します。詳細な仕様は下記をご確認ください。 製品名：NaNaTsu AI-OCR with DX Suite 利用環境：LGWAN-ASP（端末は職員が1人1台利用可能）
39	貴市で利用されている生成AIは無償利用できるものになるでしょうか。 庁内のセキュリティポリシー上、利用が可能となっている具体的な生成AIの名称をご教示ください。	月あたりの上限文字数が決まっている定額制のサービスとなっております。 製品名：自治体AI zevo 利用環境：LGWAN-ASP（端末は職員が1人1台利用可能）
40	研修実施環境について、研修受講者が自身の業務端末を研修会場に持ち運び、業務用ネットワークを接続・利用することは可能でしょうか。	集合研修では、LGWAN接続系端末のみ利用可能です。LGWAN接続系端末から仮想ブラウザを起動して、インターネット接続が可能です。 ※マイナンバー利用事務系（基幹系）端末、インターネット接続系端末は集合研修では利用できません。
41	貴市との業務進捗状況報告等に関する月次の打ち合わせについて、オンラインで実施することは可能でしょうか。	オンラインでの打ち合わせでも差し支えありません。